

昭和60年

六報

5月号

No.353

おおす

市民のうごき

昭和60年3月末現在

人口	39,629人	(-213)
男	18,919人	(-124)
女	20,710人	(-89)
世帯数	12,429人	(-63)
面積	240.93平方キロメートル	

昭和60年5月1日発行

発行 大洲市役所

編集：市長公室

大洲の先覚者 ④

中江 藤樹 (1608~1648)



城山公園にある中江藤樹座像

藤樹は一六〇八年（慶長十三年）、現在の滋賀県高島郡安曇川（あどがわ）町に生まれた。初代大洲藩主加藤貞泰が大洲へ移封されたのが一六一七年で、供として従った家臣団の中に、祖父に伴われた当時十歳の藤樹がいた。藤樹は天性非凡で、農業を営む父中江吉次母市に育てられたが、九歳の春、加藤家の家臣であった祖父吉長の養子となった。

大洲時代の藤樹は、十一歳ではじめて、「大學」を読み感動し、必ず学問をきわめ聖賢になろうと深く心に期し、学問にはげんだ。次第に教えを聞く者が多くなるにつけ、忠考を

説く藤樹は近江に一人残した母への思慕がたえがたく、一六三四年、ついに脱藩に踏み切った。

近江時代の藤樹は、脱藩のながめもなく、藩主の許可を得た上級武士が続々入門した。自学自得に徹する藤樹は、朱子学の型通りの学説のみを守ることを非とし、「陽明全集」を得て一大転機を迎えた。三十七歳から四十一歳で没するまでの五年間は、藤樹自身でなく、わが国の学術上においても貴重な期間であった。すなわちわが国陽明学がはじめて確立したからである。

今月の納税

▶ 固定資産税(第1期)
▶ 軽自動車税

納期は
5月31日

3月定例市議会

情報化・高齢化社会に対応 都市基盤の充実を

第一九〇回定例市議会は、三月七日から十八日までの十二日間の会期で開かれました。

今議会では、昭和六十年年度当初予算案件十三件、昭和五十九年度補正予算案件八件、条例関係十六件、その他二件の計三十九議案が提出され審議されました。議案については、それぞれ原案のとおり可決されました。

近田市長は、開会日に、昭和六十年年度の施政方針、予算編成方針などについて説明を行いました。

施政方針

大洲市長 近田 宣秋

昭和六十年年度の各会計予算案、市政の進むべき方向と本年度における施策の大綱をご説明申し上げます。

私は過去二期八年の間、絶えず新しい時代にふさわしい、しかも豊かで活力ある地域社会の建設をめざし、全力を傾注して取り組ん



提案理由の説明をする近田市長

でまいりました。幸いにして、みなさんのご理解とご支援により、おおむねその目標に近づくことができました。

さて、いよいよ三期目の市政を担当するにあたり、あらためてその責任の重大さを痛感すると同時に、新たな決意をもって市民福祉の増進に渾心の力を傾けてまいり所存でございます。引き続きご支援をいただきますようお願い申し上げます。

重点施策

今後の市政推進につきましては、かねて立候補にあたり所信を表明しておりますように、

- 一、快適でゆとりのある住みよい都市をめざして、生活環境の整備充実
- 二、農業並びに都市基盤の整備充

実をはかり、個性のある地域産業の振興

三、高齢化社会を迎え、福祉の充実と健康で明るい都市づくり

四、教育、文化施設の整備充実をはかり、人間性豊かな都市づくり

五、広域的行政の展開と拠点都市としての機能充実

の五つの柱を軸として積極的に諸施策を展開してまいりたいと考えています。

ところで、近年における時代の潮流は間違いなく、国際化、成熟化、高齢化、情報化の方向へ変化しつつあります。このような時代的背景を十分に肝に銘じ、二十一世紀へ向って力強い地方行政を展開していかなければならないと考えている次第です。

一方、現下の国並びに地方の財政計画などの状況は、依然として厳しい状況にあり、国においては引き続き財政の改革が強力に推進される傾向にあり、経費の徹底した節減合理化を行うことを基本にその規模を厳しく抑制した昭和六十年年度予算が編成されようとしております。また、地方財政計画にお

いては、特に高率の国庫補助負担率が一括して引き下げられるなど、今後の地方財政は極めて厳しくなると予想されます。

今後の国、地方経済の動向などにも慎重な配慮を加えつつ、増大する行政需要に適切に対応するため、電算化促進研究班を設置して、行政の科学化、事務事業の積極的な見直しを図りながら、中長期的展望にたつて財源の重点的配分と効率的な予算執行を図り、市民福祉の向上を進め、健全な財政構造を堅持しながら誤りがないうよう市政を推進してまいりたいと存じます。

当初予算

昭和六十年年度予算については、極めて厳しい財政状況下でありますので、当初予算案では義務的経費などを中心として骨格予算を編成いたしました。国、県の補助事業など財源の不確定なものにつきましては、これらの見通しを得て次期以降に補正措置を講じることとしました。総額百二十九億二千二百二十四万円で、前年比〇・九%、一億一千二百八十四万円の増となっております。

昭和六十年年度の市政運営の基本について所信の一端を申し上げ、みなさんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

条例関係

大洲市立幼稚園舎建設委員会条例

久米幼稚園の建設に伴い、執行機関の附属機関として委員会を設置するものです。

大洲市林業総合センター建設委員会条例

大洲市林業総合センターの建築に伴い、執行機関の附属機関として委員会を設置するものです。

大洲市立小学校校舎等建設委員会条例の一部を改正する条例

柳沢小学校校舎建築に伴い、執行機関の附属機関として委員会を設置するものです。

大洲市国民健康保険条例の一部を改正する条例

被保険者の健康増進のため、保健施設の整備を行うものです。

大洲市税条例の一部を改正する条例

行車関連法としての日本専売公社改革法の制定と、これに伴う地方税法の一部改正が行われたことに伴い、大洲市税条例の一部を改正するものです。

大洲市廃棄物処理施設建設委員会条例

大洲市廃棄物処理施設の建設に伴い、執行機関の附属機関として

その他

大洲市営土地改良事業の施行について

菅田町宇津成見地区の農道整備、用水路整備および区画整理を行い、農業経営の合理化と経営の安定を図るものです。六十年度と六十一年度の二年間に、農道約三キロ、用水路約二キロ、区画整理などを実施する予定です。

人事案件

助役の選任について

酒井千春助役が昭和六十年三月八日をもって任期満了となりますので、二期目の選任につき議会の同意を求めたものです。

◆酒井千春助役の略歴◆

住所 大洲市柚木三五八一九四
生年月日 大正十五年三月十七日

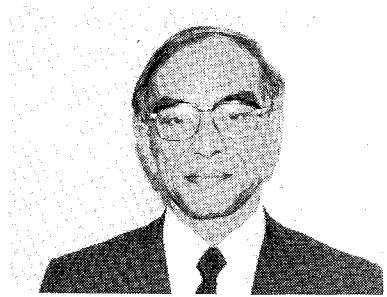
昭和22年 三善村農地委員会書記
昭和29年 合併により大洲市産業課

昭和51年 開発部長
昭和53年 総務部長

昭和56年 助役に選任される

監査委員の選任について

曾根進委員が昭和六十年三月三十一日をもって任期満了となるので、後任委員の選任につき同意を



▲酒井千春助役

求めたものです。

▼曾根進(西大洲・六十歳) 再人権擁護委員の推薦について

兵頭典次委員が昭和六十年五月一日をもって任期満了となるので、後任委員の推薦をしたものです。

▼兵頭典次(八多喜六十九歳) 再

解説

昭和60年度の重点施策

一、快適でゆとりのある住みよい都市をめざして、生活環境の整備充実
市民の生活環境の改善と地域経済の発展には、道路網の整備が重要な課題です。大洲バイパス、それに関連した高富川改修、柚木北只地区土地区画整理事業を推進していきます。また、大洲停車場南線も早期完成を目指して取り組んでいきます。

二、農業並びに都市基盤の整備充実をはかり、個性のある地域産業の振興
地域に内在する力を、農・工・商、一体となって引き出し、百人委員会の提言にもとづく、まちづくり専門部会の強力な推進をはかり、経済活性化のため相互の有機的関連を保ちつつ個性的な発展を目指していきます。

三、高齢化社会を迎え、福祉の充実と健康で明るい都市づくり
健康づくりについては、保健センターを中心として保健指導の強化と活動の充実をはかります。また、高齢化社会に対処して老人クラブなどの充実により、お年寄りの自立的な生活の助長、社会的孤立感の解消に対応します。

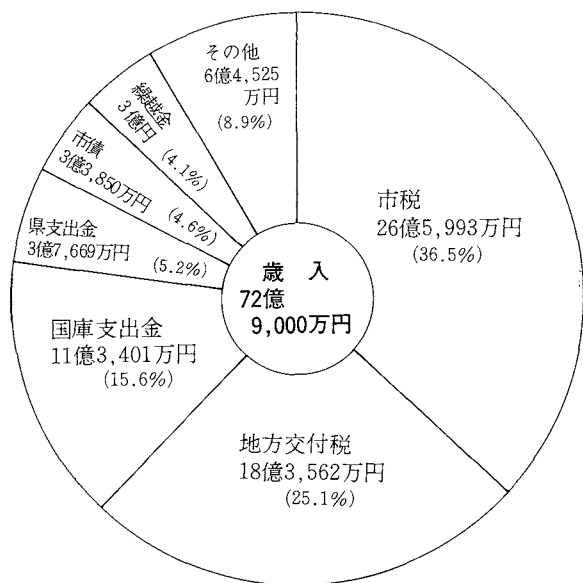
四、教育、文化施設の整備充実をはかり、人間性豊かな都市づくり
「市づくりは、人づくり」であるとの基本のもと、教育条件の整備充実に取り組みます。学校教育、社会教育、社会体育、また青少年の健全育成に力を入れていきます。

五、広域的行政の展開と拠点都市としての機能充実
八幡浜大洲地区広域市町村圏の市町村との連携を強化し、それぞれのもつ地域特性による機能分担をはかり、道路、観光、公園、生活施設など一体的な整備を図ります。なお、肱川流域開発促進協議会を中心に、広域経済対策、革新技術の導入による広域的、効果的な対応を図り、高度情報化社会に対応した新しい地域情報システムの確立に努めて参ります。

六、高年齢化社会を迎え、福祉の充実と健康で明るい都市づくり
健康づくりについては、保健センターを中心として保健指導の強化と活動の充実をはかります。また、高齢化社会に対処して老人クラブなどの充実により、お年寄りの自立的な生活の助長、社会的孤立感の解消に対応します。

算で 一般会計 72億9,000万円

大洲市一般会計 歳入



昭和60年度当初予算 総額 129億2,225万円

大洲市の昭和60年度当初予算は、一般会計、特別会計、企業会計を合わせて総額129億2,225万円となります。前年度当初予算に比較して、1億1,284万円、0.9%の増となっています。

内訳は次のとおりです。

一般会計 72億9,000万円(前年比3.8%減)
 特別会計 39億7,340万円(前年比9.1%増)
 企業会計 16億5,885万円(前年比4.4%増)

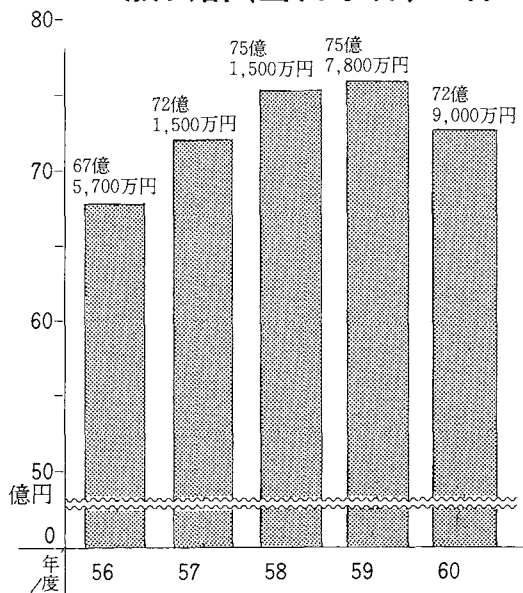
わが国の経済・社会情勢は依然として、極めて厳しい状況下にあります。

国においても、引続き行財政の改革を強力に推進され経費の節減合理化により、規模を厳しく抑制した昭和60年度予算が編成されました。

大洲市においても、高率の国庫補助負担率が一括して引き下げられるなどの中、地方財政計画や地域経済の動向などに配慮を加えつつ健全財政の維持、増大する行政需要に適切に対応することを基本に当初予算を編成いたしました。

なお、極めて厳しい財政状況下ですので、義務的経費などを中心としての骨格予算を編成し国・県の補助事業など財源の不確定なものについては、次期以降に補正措置を講じます。

一般会計(当初予算)の伸び



一般会計の歳入予算額は七十二億九千万円です。このうち自主財源(市税、繰越金、分担金・負担金、使用料・手数料、諸収入など)は、三千四百五十八万八千円です。全体の四十六・八%です。また、依存財源(地方交付税、国庫支出金、市債、県支出金など)は、三十八億七千四百二十二万円で全体の五十三・二%となっています。

その主なものは――
市税 市民税、固定資産税、たばこ消費税、電気税、軽自動車税などの税収は、二十六億五千九百九十三万円で歳入全体の三六・五%を占めています。
市債 臨時地方道整備事業債などを計上しており、前年比四十九・四%の減です。
市債 臨時地方道整備事業債など三億三千八百五十万(四・六%)を計上しており、前年比四十九・四%の減です。
国庫支出金 十一億三千四百一十萬(十五・六%)と前年比十六・六%の減となっています。
県支出金 農村総合整備モデル事業費補助金など三億七千六百六十九万(五・二%)で、前年比一〇・九%の減です。
地方交付税 国の地方財政計画の影響を考慮して、前年比五・四%減の十八億三千五百六十二万(二十五・二%)にとどめています。

歳入

昭和60年度大洲市当初予算

当初予算は骨格予

歳出

総務費

▼コミュニティ推進費 地区コミュニティ活動費に百八十万円、集会所建設事業費に七百三十万円。
▼市民会館費 冷房設備等改良に六百八十万円。

▼交通安全対策費 ガードレール整備費に七百二十万円、カーブミラー設置費に二百十五万円。

民生費

▼老人福祉費 敬老年金(八十歳以上に支給)に六百五十万円。老人健康管理物品給付(七十歳以上)に四百十万円。老人クラブ育成費に二百八十四万円。

▼同和対策費 八千四百十九万円。(道路改良事業など)

衛生費

▼健康都市推進費 五百六十四万円。

▼老人保健事業費 健康相談費に二百六十七万円。健康診査に千八百七十九万円。機能訓練費に二百万円。

▼清掃総務費 廃棄物処理施設整備計画策定調査委託料に五百五十万円。

▼じん芥処理費 八千八百五十九万円。

▼し尿処理費 一億八十二万円。

農林水産業費

▼農業振興費 水田利用再編対策

推進事業に千四百七十九万円。大洲市まちづくり委員会補助金に三百万円。
▼地籍調査費 八多喜・上須戒地区の国土調査費に三千四百十六万円。

▼農村総合整備モデル事業 一億五百七十三万円。

▼農村基盤総合整備事業 三千八十五万円。

▼林業振興費 打越林道舗装事業に千八百万円。松くい虫跡地造林補助金に五百五十一万円。

▼林業構造改善事業費 林業総合センター建設事業に二百七十四万円。

土木費

▼道路維持費 舗装補修事業に千九百万円。原材料費に八百万円。

▼道路新設改良費 臨時地方道整備事業に八千万円。

▼橋りょう新設改良費 峠橋橋りょう新設改良事業に八千二百万円。

▼都市計画総務費 花と緑の都市モデル地区整備事業に八百万円。

▼街路事業費 大洲停車場南線整備事業に四千八百五十万円。

▼都市下水路費 若宮地区排水路整備事業千五百万円。新町地区下水路整備事業二千五百万円。

▼公園整備費 富士山公園整備事業に二千万円。

昭和60年度大洲市当初予算の規模

会計別		昭和60年度	増減率
特別会計	国民健康保険	19億3,265万円	2.8%
	国民健康保険診療所	2,613万円	1.4%
	老人保健	18億 514万円	17.6%
	簡易水道	3,774万円	12.7%
	と畜場	269万円	△48.5%
	交通傷害保障	767万円	4.0%
	土地取得造成	953万円	5.6%
	住宅新築資金等貸付事業	1億5,185万円	3.1%
計	39億7,340万円	9.1%	
企業会計	水道事業	3億5,576万円	3.1%
	工業用水事業	643万円	9.2%
	国民宿舎事業	1億 426万円	△1.4%
	病院事業	11億9,240万円	5.3%
	計	16億5,885万円	4.4%
合計	56億3,225万円	0.9%	

特別会計・企業会計

▼消防費
▼消防施設費 防火水槽等新設工事補助金に百四十万円。大洲地区広域消防事務組合負担金に一億二千五百九十万円。
▼教育費
▼学校建設費 柳沢小学校校舎新増改築事業に一億九千五百二十九万円。
▼幼稚園建設費 久米幼稚園園舎新増改築事業に一億円。

昭和60年度市職員の人事異動

企画班を設置、情報化時代に対処

大洲市は、四月一日付で百二名の人事異動を発令しました。今回異動の基本方針は、今年度の施策方針と重点施策に対応できる人材配置を行うとともに、適材適所の原則に立ち、有能な若手や中堅職員の登用を図りました。

施設の増設などにより、人員増が必要ですが、補充を抑制して小數精銳主義による体制づくりを実施しました。

機構について

(1)情報化時代に即応するため、総務部に「企画情報統計班」を設置し、行政情勢の収集、企画などを一元化し、安定成長期における行政の対応を図ります。

(2)重点施策の推進を図るため、都市整備課を複数補佐とし、体制の強化を図ります。また、市民の健康づくりおよび生涯教育の重要性を考え、社会教育体育課を複数補佐としました。

○は昇任者、()は旧任。

【病院医師】
大洲病院皮膚泌尿医長 丸田直基 (新採)

課長級

企画情報統計班長 辻川和人 (商工観光課長) 商工観光課長 山本敏和 (総務財政課主幹兼課長)

補佐) 監査事務局長(笹山富夫 (議事事務局次長) 大洲学園長 松井要介(教委社会教育体育課長) 教委学校教育課長 西岡哲義 (県教育委員会) 教委社会教育体育課長 石河美明 (大洲学園長)

総務財政課主幹兼課長補佐(首藤馨 (市長公室次長) 農業開発課主幹兼課長補佐(政所義之 (農業開発課長補佐)

課長補佐級

市長公室次長兼職員第二係長(堀江泰幸 (総務財政課事務専門員兼行政・企画・統計係長) 税務課長補佐兼収納第一係長 正月健一 (老人福祉センター次長兼保健センター次長兼予防健康指導係長) 老人福祉センター次長兼保健センター次長兼予防係長 川本一義

総務財政課課長補佐兼文書兼交通安全係長) 建設課長補佐(三保礼三 (建設課長補佐心得) 都市整備課長補佐(東孝志 (都市整備課事務専門員兼管理係長) 議事事務局次長兼議事係長(津田高夫 (議事事務局事務専門員兼議事係長) 教委社会教育体育課長補佐兼社会体育係長(大野象一 (建設課事務専門員兼管理第一係長)

総務財政課課務専門員兼行政係長 林田幸利 (総務財政課課務専門員兼管財係長) 同事務専門員兼管財係長 佐々木義夫 (税務課事務専門員兼市民税係長) 市民課事務専門員兼国民年金係長(西山豊雄 (市民課国民年金係長) 保険衛生課事務専門員兼保険第一係長(武田勝利 (保険衛生課係長) 同事務専門員兼衛生係長(松田純一 (保険衛生課衛生係長) 福祉事務所専門員兼庶務係長(矢野美代子 (福祉事務所庶務係長) 建設課事務専門員兼管理第一係長(石川眞彦 (農業開発課営農係長) 都市整備課事務専門員兼管理係長(藤本卓一 (隣保館指導係長) 同技術専門員兼街路係長(小泉勝明 (都市整備課街路

係長) 大洲学園事務専門員兼児童指導第一係長(吉岡俊雄 (大洲学園児童指導第一係長) 同事務専門員兼職業指導第二係長(新喜久三 (大洲学園職業指導係長) 同事務専門員兼職業指導第一係長(富田重広 (教委社会教育体育課事務専門員兼社会教育係長) 大洲病院事務専門員兼用度係長(西野茂一郎 (大洲病院用度係長) 大洲病院技術専門員兼検査係長(前田富雄 (大洲病院検査係長) 新谷公民館事務専門員兼新谷連絡所長(谷本秀男 (新谷公民館係長兼新谷連絡所長)

係長級

総務財政課課文書係長兼交通安全係長 井上修 (南久米公民館係長兼南久米連絡所長) 税務課市民税係長(伊賀弘 (税務課) 税務課収納第二係長(菊池カシコ (税務課主査) 保険衛生課係長(藤本繁美 (大洲病院医事係長) 保健センター指導係長(芳我洋子 (保健センター) 農業開発課営農係長(水井政信 (農業開発課) 農業土木課国土調査第二係長(口井睦雄 (農業土木課主査) 水道課業務係長(梅原行雄 (水道課主査) 隣保館指導係長(富士輝明 (同和対策課) 大洲病院医事係長 佐田実 (水道課業務係長) 教委総務課管理係長(井上利男 (徳森児童センター) 南久

米公民館係長兼南久米連絡所長 二宮貞幸 (教委社会教育体育課社会体育係長)

主査

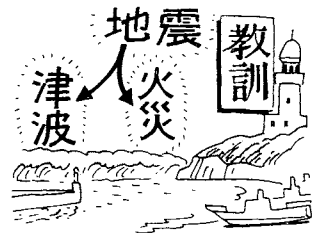
税務課主査 山本美智子 (商工観光課主査) 同 菅原一子 (市民課主査) 市民課主査 池田京子 (大洲地区広域消防組合) 保険衛生課主査(池田栄治 (保険衛生課) 福祉事務所主査(金野茂生 (福祉事務所) 企画情報統計班主査(神元崇 (都市整備課) 農業土木課主査(大野謙一 (農業土木課) 商工観光課主査 河野悦子 (教委総務課) 建設課主査(山本幸一 (税務課) 都市整備課主査(青木優幸 (都市整備課) 水道課主査(矢野久志 (水道課) 大洲病院主査(袖岡茂徳 (大洲病院) 学校給食センター主査 西岡典子 (市民課)

主事および主事補

市長公室 曾根恭輔 (福祉事務所) 会計課 亀井要和 (農業開発課) 税務課 河野浩明 (選挙管理委員会) 同 後藤忠明 (農業土木課) 同 松本真治 (新採) 市民課 毛利裕司 (新採) 保健衛生課 山本稔 (学校給食センター) 福祉事務所 赤坂知之 (総務財政課) 同 柁原宏志 (新採) 同和対策課 藤田修 (福祉事務所) 企画情報統計班 水関裕二 (総務財政課) 農業開発課 是

地震の時、あなたは…

火災を防ごう



たら、ハンドルを強くにぎり道路の左側に停車させてください。近くに空地や駐車場があれば、その中に入れてください。

ガケのそばを通っていたら一刻も早く遠ざかり、落石に注意して頭を守ってください。

昭和五十八年五月、秋田沖にマグネチュード7・7の大地震が発生し、東北各地に津波による被害など大きなつめあとを残しました。

この日本海中部地震はみなさんの記憶に新しいことと思います。

地震は、いつ、どこで発生するか今だに予知できません。それだけに、日頃の準備と心構えが大切です。日頃から、万一の時に備えてください。

日頃の準備と対策

①タンス、戸棚、冷蔵庫などは、倒れないようにしっかりと固定しておく。高さが奥行の三倍以上なら要注意、四倍以上ならほとんど倒れます。

②家具の上に重い物や壊れやすい物を置かないようにしておく。

③塀や門柱は、鉄筋などで補強しておく。

④ガスボンベは、平らな台に乗せ、壁にぴったりつけ、鎖がゆるまないようにして一本ずつ固定しておく。

⑤火気の周りはいつても整理整頓しておく。

⑥消火器や消火用水を用意し、消火の方法を身につけておく。

⑦救急医薬品を準備し、応急手当の方法を身につけておく。

⑧非常持ち出し品を準備しておく

⑨避難場所や避難経路を確認しておく。

さて、地震といえは怖いのが二次災害―地震の揺れが収まった後に起きる「火災」「津波」といった災害です。関東大震災では火災、日本海中部地震では津波が大災害をもたらしました。大洲市では、津波の心配はまずありませんので、火災を起さないように注意する必要があります。

地震が発生した時、あなたは家にいるとは限りません。地震の時あなたは何をすれば良いのでしょうか。

家にいる時 恐しい火災を防ぐため、ガラスときたら火の始末と覚えておきましょう。石油器具、ガスコンロ、アイロンなどの電気製品など火災につながるものは全て切ってください。

自動車運転中なら 地震を感じたら、ハンドルを強くにぎり道路の左側に停車させてください。近くに空地や駐車場があれば、その中に入れてください。

ガケのそばを通っていたら 一刻も早く遠ざかり、落石に注意して頭を守ってください。

川べりなども危ないので 近づくないようにしてください。

商店で買物をしていたら 間口の広い店舗は倒れやすいものです。また、薬局や化粧品店などでは、ガラス容器の棚などが崩れやすいので、外の安全な広場などに逃げてください。また、入口近くの大きな柱のそばに身を寄せ様子を見てください。

喫茶店・レストランにいたら テーブルの下にもぐりこむか、大きな柱のかけにかけられてください。照明器具が落下したり、窓ガラスが割れたりします。火が出やすいので「火を消せ」と叫び、タバコの火も忘れずに消してください。

病院では 病院では、病人はベッドの下にかくれてください。ベッドから動けない場合は、毛布をかぶり手で頭を守ってください。揺れがおさまったら、病院側では火災を絶対出さないよう、全力を尽くす必要があります。

⑥消火器や消火用水を用意し、消火の方法を身につけておく。

自動車運転中なら 地震を感じたら、ハンドルを強くにぎり道路の左側に停車させてください。近くに空地や駐車場があれば、その中に入れてください。

ガケのそばを通っていたら一刻も早く遠ざかり、落石に注意して頭を守ってください。

- 沢徳明(税務課)▼同 金谷寿幸(会計課)▼同 城戸弘一(新採)▼農業土木課 沼田英輔(税務課)▼同 竹本安文(新採)▼建設課 仲岡貴志(新採)▼水道課 矢野文康(総務財政課)▼同 山下和広(農業土木課)▼選挙管理委員会 丸山幸宏(新採)▼議事事務局 山田隆司(農業開発課)▼大洲学園 沖水哲仁(建設課)▼同 菊地章(保険衛生課)▼徳森児童センター 中岡透至(水道課)▼肱北公民館 青野恭一(新採)▼大洲病院 尾上櫻子(学校給食センター)▼社会教育体育課 井上徹(肱北公民館)▼大洲病院 谷本淳子(新採)

保育所など

- 【係長級】
 ▼大洲保育所長 友松豊子(徳森保育所長)▼喜多保育所長 西岡操(肱北保育所)▼肱北保育所長 万代恵美子(喜多保育所長)▼徳森保育所長 伊賀正江(菅田保育所長)▼菅田保育所長 隅田静子(柳沢保育所長)▼柳沢保育所長 (柳木富美子)(新谷保育所主任 保母)▼肱南保育所主任保母○二宮シズ子(大洲保育所)▼新谷保育所主任保母 石丸松子(肱南保育所主任保母)▼大洲保育所 石山幸子(大成保育所)▼喜多保育所 細川征子(大洲学園)▼徳森保育所 梶原恵都子(大洲保育所)▼大成保育所 井上日出子(栗津保育所)▼大洲学園 窪田哲子(徳森保育所)
- 【保母など】
 ▼大洲保育所 家野美恵子(栗津保育所)▼肱北保育所 長尾幸子(大洲学園)▼同 鈴木まるみ(肱南保育所)▼同 東美栄子(三善保育所)▼新谷保育所 二宮隆子(徳森保育所)▼三善保育所 大石あい(喜多保育所)▼栗津保育所 吉岡文子(大成保育所)▼大洲学園 三瀬喜代子(肱北保育所)
- ▼大洲幼稚園 都築静子(喜多幼稚園)▼喜多幼稚園 高橋育子(大洲幼稚園)▼同 松盛たかゑ(平野幼稚園)▼久米幼稚園 石間峯子(平野幼稚園)▼平野幼稚園 亀井民子(喜多幼稚園)▼同 福住一栄(久米幼稚園)
- 退職者**
 長い間、ごろつさんでした
 ▼福井徹(大洲病院副院長)▼浦俊郎(大洲病院皮膚泌尿科医長)▼菊地久(監査事務局長)▼柳野克己(税務課長補佐兼収納第一係長)▼鳴滝徳子(大洲保育所長)▼辻陽子(税務課収納第二係長)▼笹山吉子(大洲学園)▼中上由美子(喜多幼稚園)▼沖野恭子(大洲病院)

昭和60年度消防出初め式

153人に表彰状

昭和六十年大洲市消防出初め式が、三月三日に市民会館で行われました。消防団、消防本部職員など八百人が参加し、防火・消防活動への決意を新たにしました。

式では、大洲市消防団上須成分団の水沼和夫分団長をはじめとして百五十三人に表彰状並びに感謝状が贈られました。

表彰された人は、次のとおりです。

渡部公廣 谷本千代隆 星加智宏
山口健治

▼十年以上 一宮壽武 佐賀一郎
中田繁則 井上増見 樽井 朗
上野隆光 山本 勲 山本行夫
松本幸光 泉 芳治 松本 勇
森越直一 宮内正義 中川元男
宮岡孝芳 長田孝重 池田元務
上岡義明 都築勝則 谷本信一郎
谷本敏男 政所 博

大洲市長表彰
濱田嘉彦 尾山満則 古久保清治
松田泰広 新川 弘 久保田頼雄
尾上利邦 上田武志 中岡清文
水岡良和 井上喜照 谷川陽彩
平塚公治 三瀬國雄 堀田範秋
平塚 優 石本芳浩 遠香信夫
竹岡秀高 中野知昭 城滝藤徳
高岡義幸 入船幸重 中塚光圀
黒江幸三 新山孝光 井上博司
田中芳夫 安川水澄 上岡紀裕
田辺文男 東 善樹 祖母井築男
林田 哲 谷本 源 小川 健
林田 護 梶谷達男 新田勝利

愛媛県知事表彰
〔功労章〕 太田忠一 菊地 實
松本浩希 長田彦一
中岡要範

愛媛県消防協会長表彰
〔功績章〕 新多鐵男
〔勤続章〕 ▼二十年以上
廣橋康展 松本 強 松岡昇平
▼十五年以上 山本虎夫 中居恒夫
村上和男 梶谷鐵雄 谷 誠一
米子和夫 上野國隆 大田正男
岡本孝道 石岡正規 上田 稔

大洲市消防団長表彰
井下和明 吉尾浩和 長田 忠
山本幸男 酒井正幸 緒方勝昭
林田純一 壹越正洋 山崎文衛
白石良一 赤杖松行 二宮光男
清水文歳 菊池秀市 保積正和
垣内 哲 松盛龜久 新川静雄
新 周泰 富永直徳 佐々木良忠
田中敏夫 上野 晃 北川 斎
三生 昇 山本康夫 城戸 茂
山崎博康 二宮義則 武内利夫
篠崎忠夫 村上仁郎 竹田哲夫
谷本和三郎 都築安夫 大野則夫
祖母井信二 高橋日出夫
田中穂積 亀岡 修 谷本文彦

大洲市長表彰
〔功績章〕 池田利徳
〔精績章〕 水沼和夫
〔勤続章〕 上田貞美 橋本邦夫
都築 賢

〔功績章〕 尾山満則 古久保清治
〔精績章〕 久保田頼雄
〔勤続章〕 中岡清文
谷川陽彩
堀田範秋
遠香信夫
城滝藤徳
中塚光圀
井上博司
上岡紀裕
祖母井築男
小川 健
新田勝利
谷本 源
松本 勇
中川元男
池田元務
谷本信一郎
政所 博
古久保清治
久保田頼雄
中岡清文
谷川陽彩
堀田範秋
遠香信夫
城滝藤徳
中塚光圀
井上博司
上岡紀裕
祖母井築男
小川 健
新田勝利
谷本 源
松本 勇
中川元男
池田元務
谷本信一郎
政所 博

大洲市立視聴覚センター(中央公民館内)では、教育映画フィルムを貸出しています。公民館活動などの社会教育また学校教育などに利用してください。

▼世代を結ぶふるさとづくり▼年

大洲市立視聴覚センターより
16ミリ映画を利用して

入場希望の方は、ハガキ(五月三日消印有効)で〒790・松山市道後南海放送・ごちそうさま係まで申し込んでください。

入場整理券が送られます。尚希望者が多数の場合は、抽選により入場整理券が送られます。

危険！
鯉のぼりの感電事故

子供の元気な成長を祝う「鯉のぼり」の季節です。ところで、鯉のぼりのさおが電線にさわったり、倒れかかって感電事故をおこすことがあります。鯉のぼりを立てるときは次のことに注意してください。

○さおは金属製のものより、よく乾いた竹や木ののものにしましょう。
○鯉のぼりや吹き流しが、電線に巻きつかぬよう、電線から十分離れた所にたてましょう。

○たてる場所の付近に電線があるときは、もよりの四国電力営業所へ連絡をして下さい。

※万一、鯉のぼりや吹き流しが、電線に巻きついたり、さおが電線に倒れかかったときは、絶対に手を触れないで、四国電力に連絡してください。 ☎(042)1335(代)

はとつても……▼ほめて育てる
▼おぼ捨て山の月▼故郷は心の中に▼がんばれノ子象の交通安全パトロール▼泣くな三吉▼ニルスのふしぎな旅二巻▼修学旅行▼ゴンタとよばれた犬▼中学生の男女交際を考える▼キョウリユウの話
詳しくは、視聴覚センターにお問い合わせください。 ☎(042)3161

「ごちそうさま」のテレビ公開録画のお知らせ

五月十五日、午後一時より大洲市民会館において「ごちそうさま」のテレビ公開録画が実施されます。

司会 高島忠夫
寿美花代
ゲスト 大村崑
秋野暢子
牧村三枝子

生涯学習の時代

充実した
人生を送るために

1

変化の波は、わたしたちの仕事の面ばかりでなく社会生活、家庭生活のすみずみにいたるまで影響を与えています。

自ら学習し

自分を育てる

変化の激しい現代社会で生きていくには、わたしたちは、絶えず新しい技術と知識を身につける必

生涯学習 って何？

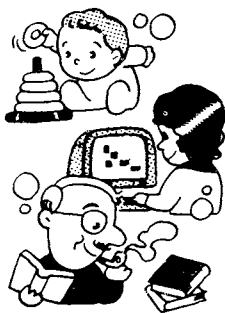
コンピュータに代表される最近の技術革新には、目を見張るものがあります。
スペース・シャトルによる宇宙開発、ニューメディアを駆使した情報化社会の到来などを見ても、わずか半世紀前には「夢物語」でしかなかったことが、次々と現実のものとなつてきています。
急激な変化は、技術の分野にとどまりません。人口の増加、高校・大学への進学率の増大などによる高等教育の普及、急速な高齢化社会の到来——など、わたしたち現代人は、これまで経験したことのない大きな変化の中に立たされています。かつては幾世代にもわたつて徐々に起こつてきた変化が、今や一代あるいはもっと短い期間に生じ、進行しているのです。こうした、さまざまな分野での

要に迫られます。以前のような、いったん修得した知識や技術の役立つ年数が長かった時代に比べて、いまでは社会変化のサイクルが極端に短くなっているからです。もはや、学生時代に身につけた「成果」だけでは、とても自分の生涯を全うすることができなくなつてきています。

ましてや高齢化社会です。人生八十年時代といわれるように、人の一生は大幅に延びました。長くなった老後を張りのあるものにし、より充実した人生を送るためには、生涯にわたつて自ら学習し、社会の変化にとり残されないよう自分自身を育てていくことが大事です。
このように、人々が自発的な意思に基づき、生涯にわたつて行う学習を「生涯学習」と言つていきます。

そして、人々が生涯にわたる必要に応じて学習できるよう、学校教育をはじめとする社会のさまざまな教育機能を総合的に整備していくこと——これが「生涯教育」の基本的な考え方です。

いわゆる学歴偏重の社会的風潮を改め、生涯にわたる人それぞれの学習を尊び、高く評価する社会——「学習社会」をつくりあげていく上でも、生涯教育の推進が期待されています。



同和教育 シリーズ

No.80

家庭づくりと同和教育②

家庭のしつけ

かつて、家庭は祖父母や多くの兄弟姉妹に囲まれたなかで営まれるのが一般的な型でした。そこには、家族集団としての一定の秩序と風格のある生き方がありました。しかし、近年のように核家族化された家族のなかでは、親は親、子は子といった独善的な生き方に陥る傾向が見られます。そこに、社会性を欠いたエゴイズムを生んできているといつてよいでしょう。

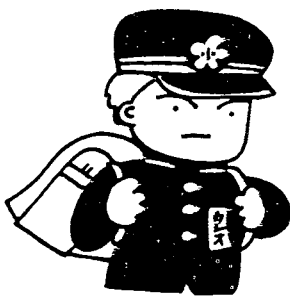
家庭は安らぎの場であるとともに、基本的な生活習慣の形成の場でもあるのです。それだけに、社会生活の体験を生かした親の權威あるしつけが、家庭の暖かさのな

かで秩序を保つてなされることにより大切になってくるのです。そのしつけも、周囲の風潮に依つて揺れ動く主体性のないものであつたり、親の身勝手や感情的なものであつてはいけません。それぞれ生きがいを求める健全な社会人の育成を目指したものであつてほしいものです。

人はそれぞれに弱さをもっています。それが時には、ひがみやねたみといった形で現れ、自分の弱さを他人に対する蔑視によつてカバーしようとするみにくい姿で現れます。こうした弱さを厳しく指摘し合い、お互いに「個の確立」をはかりながら支え合つていくところが家庭であるといつてよいでしょう。

健全な社会人をつくる基盤が家庭にあり、健全な社会人の広がりによつて、社会の不合理も一つ一つ正しくしていきけるのです。しかも、そのなかから正しいものの見方や考え方が生まれ、そのことが差別のない社会をつくる力を身につけていくのです。

同和教育の解決も、家庭でのものの見方、考え方、ひいては家庭のしつけと深くかかわつた問題なのです。



よりよい地域社会をめざして 「コミュニティ推進大会」

三月五日、市役所二階大ホールにおいて、市内各地のコミュニティ活動推進者百五十人が参加し、第六回大洲市コミュニティ推進大会が開かれました。

をめぐってコミュニティ活動の展開をはかり、地域に生きがいと連帯感のあふれる生活の場を築くため、実践活動を通じて得た体験をもとに、日頃の問題を研究し、新しいコミュニティづくりの展開をはかるために開催されました。

大会は、開会式に続いて、よりよい地域づくりに貢献した四氏二団体がコミュニティ推進優良者として表彰されました。次に、「情報化時代とコミュニティ」と題して、愛媛新聞社論説副委員長の客野澄博氏の講演が行われました。午後からは、平野地区の里獅子粟津婦人会民踊部のアトラクショに続き、被表彰者、各地域のコミュニティ推進者の実践発表が行われました。よりよい地域づくりのためにコミュニティ推進の輪を広げていくことを誓い閉会しました。



市民の場

被表彰者は次のとおりです。
コミュニティ推進優良者(敬称略)
▼渡部一行(肱南) ▼松本吉正(久米) ▼大中保夫(肱北) ▼吉岡友睦(喜多)
▼大洲市立平野小学校 ▼柳沢上地区老人クラブ楽寿会

五月は 赤十字運動月間

5月は、「赤十字運動月間」として、社員増強、社資募集運動を実施いたします。

本年度は、300万円を目標額としておりますので、赤十字運動の趣旨をご理解いただきましてご支援、ご協力をお願いします。

例年のとおり、各区長さんを通じてお願いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

奥さん 訪問

No.47

子供が人なつっこい

平野 小森保子さん(35歳)

▼新潟県上越市の生まれです。長野県境に近い、日本のスキー発生の地、上杉謙信の居城のあったところとして知られています。

▼大洲市には昭和五十八年十月に主人の転勤のためやってきました。西日本にきたのは初めてでした。
▼盆地に住んだことがなかったの、山に囲まれ、直ぐそこに山があるのには驚きました。

▼西日本の人は開放的だと聞いたのですが、それほどでもないように感じます。ただ、子供は人なつっこくて楽しいですね。

▼気候は暖かいと思います。しかし、雪はやっぱ降り降るんですね。
▼気質は、南国と北国との違いはあっても、同じ城下町だからでしょうか、似ているような気がします。

▼主人(昭さん)とは、結婚して十二年になります。毎日、通勤に一時間に乗っていますので事故に注意して、健康でいてほしいと思っています。

▼子供は、長男陽行(五歳)、次男健史(四歳)の二人ですが、思いやりのある子になってほしいですね。

新刊図書案内

伊能忠敬測量日記 久保高一編
伊予路の椿守り 愛媛新聞社
人類の知的遺産 18・31・60・79 講談社
仏教文化の原郷をさぐる 西川幸治著 小学館

家と女性 小宮 啓
中国民話の族から旅伊藤清司著
ロケットと人間 吉川弘之著
写真集シルクロード6

NHK取材班編
絵画の領分 芳賀 徹著
万葉集を読みなおす 古橋信孝著
青 桐 木崎さと子著

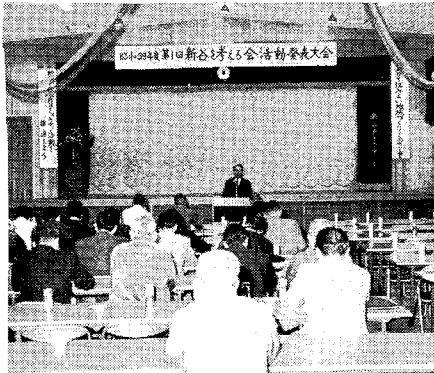
異国の星上下 井上 靖著
青 鞆上下 瀬戸内晴美著
葉菊の露上下 澤田ふじ子著
長英逃亡上下 吉村 昭著
方舟さくら丸 安部公房著
冬 中村真一郎著

白夜を旅する人々 三浦哲郎著
最後に愛を見たのは夏樹静子著
千葉大女医殺人事件佐木隆三著
田舎暮らしの探求 高橋義夫著
女の器量はことば 広瀬久美子著

母の万年筆 太田治子著
滄海よ眠れ 一五 澤地久枝著
今日は昨日の明日 開高 健著
ベルリンゲーム L・デイトン著

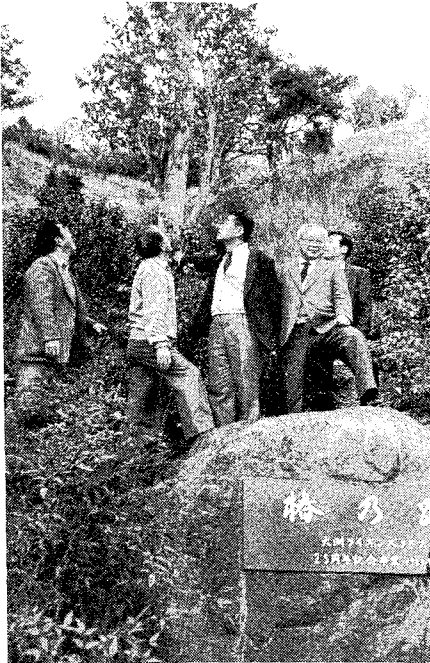
こどもの読書週間(5/14)
『子は若芽・本は太陽』

図書館

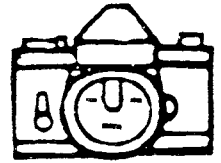


**住みよい新谷に！
第1回新谷を考える会活動発表会**

3月16日、大洲市農村環境改善センターにおいて、新谷を考える会委員100人あまりが集まり、第1回新谷を考える会活動発表会が行われました。農林業振興部会など6部会から部会報告があり、これからも豊かで住みよい新谷を実現するために活動を続けることを誓いました。



**カメラ
スタッフ**



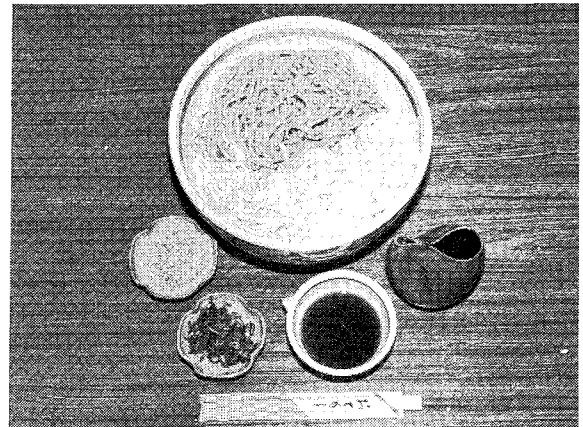
**富士山に「椿の路」
ライオンズクラブが寄贈**
大洲ライオンズクラブは、結成25周年の記念事業として取り組んでいた「椿の路」が3月に完成し、3月8日、会員など50人が参加しヤブツバキの苗木を植栽し完成を祝いました。これで富士山公園はツバキ、サクラ、ツツジ、コスモスと四季それぞれに花木を楽しめる公園となりました。



年を忘れてハッスル

第13回大洲市老人クラブ連合会スポーツ大会が3月16日、旧北中グラウンドで行われました。各地域の老人クラブ員ら800人が参加して、楽しそうに競技にとりこんでいました。

大会は12地区に分かれたお年寄りが、ふうせん割り、ボール送り、玉入れなどにハッスルし、順位を競いました。



**野菜入り手打うどんはいかが
アイデア料理試食会**

3月18日、中央公民館において大洲市観光協会の観光おみやげ品アイデア募集で入選した「野菜入り手打ちうどん」と「イチジクゼリー」（旬を愛する会の作品）の試食会が行われ、好評を博していました。大洲名物としての商品化が期待されています。

**内職者の労働条件
向上と安定を**

家内労働旬間5月21日～31日

内職の仕事を出す業者

次のことを守りましょう。

- ①家内労働手帳に工賃額、支払い日などを記入して交付する。
- ②最低工賃額以上の工賃を出す。
- ③災害防止装置などの取り付けを行う。

内職者

次の点に注意しましょう。

- ①家内労働手帳を必ず受け取り、委託条件の確認をする。
- ②有機溶剤や使用する際の中毒や火災に注意する。

※特定の危険有害作業に従事する人は、労災保険に特別加入できます。

ご相談、お問い合わせは、八幡浜労働基準監督署へ。

☎0894-221750

**3月末までの
大洲市内の交通事故**

	3月末現在	昨年同期
件数	46	33
負傷者	69	46
死者	0	0

保健センターだより

☎243775



乳幼児健診

実施日 該当者
 5月7日(火) 昭和59年12月生
 5月9日(木) 昭和58年10月生
 5月14日(火) 昭和59年9月生
 5月21日(火) 昭和59年6月生
 5月28日(火) 昭和57年4月生
 肱南・肱北地区のみ

受付時間 13時～13時30分
 実施場所 大洲市保健センター
 ※母子手帳をご用意ください。

母親学級



初めて妊娠されたお母さんに対して実施していますので、ご参加ください。

日程 5月10日 妊娠中の保健

5月24日 妊産婦の栄養と歯
 6月14日 お産の準備と経過
 6月28日 乳幼児の保健、風呂
 7月12日 産後の保健、家族計画

時間 13時～15時(ただし、5月24日は9時～15時)

場所 大洲市保健センター

料金 500円

経口生ポリオワクチン

小児マヒ予防の経口ポリオワクチンの投与を次の日程で実施します。免疫をつくるために必ず2回受けてください。

対象者(次の期間に生まれた人)
 1回目 昭和59年7月1日から昭和60年1月31日まで
 2回目 昭和59年2月1日から昭和59年6月30日まで

実施日 5月29日連絡所管内の人
 5月31日 旧大洲町の人

時間は、13時10分～14時
 場所 大洲市保健センター
 持参品 母子手帳、問診票のない人は印かん。
 ※料金は無料です。

婦人がん検診

(子宮がん、乳がん)

実施日と場所

5月16日(木) 八多喜連絡所
 検診内容 ()は料金
 子宮がん検診(700円)
 乳がん検診(200円)

受付時間 13時～14時

歯科相談(大洲保健所)

5月15日(水) 成人歯科相談
 5月22日(水) 乳幼児歯科相談
 13時からです。前もって電話してください。☎243165

休日急患診療

5月3日 大洲中央病院
 5月5日 大洲中央病院
 ☎244551

5月6日 市立大洲病院
 5月12日 ☎242151
 5月19日 大洲中央病院
 5月26日 ☎244551

まごころの
おくりもの



四十万円 若宮 大日本土木
 代表者 木元 廣
 金一封 上須戒 梶谷 昭伸
 金一封 柚木 石丸 尚幸
 金一封 平野町 松崎 京子
 金一封 東宇山 井上八千代
 金一封 新谷 田中 安雄
 金一封(寄付金) 若宮 若宮 老人クラブ
 金一封(寄付金) 若宮 小倉 明美
 五万千六百十六円(大洲保育所
 園児・保護者・職員の一円募金)
 大洲 大洲保育所・母親クラブ

(指定配分)

金一封(柳沢地区社協へ)
 田 処 松丸 正幸
 金一封(平野地区社協へ)
 平野町 菊池 久男
 金一封(寄付金を肱北地区社協へ)
 中村 肱北婦人会 会長
 尾崎 千代

金一封(寄付金を肱北地区社協と喜多地区社協へ) 肱北公民館
 七宝焼教室(代) 大塚文子・料理教室(代) 稲沢美智子・創作粘土(代) 中岡喜美枝
 温かい善意をありがとうございます。感謝をこめて掲載させていただきます。
 大洲市社会福祉協議会

訂正

4月号の奥さん訪問で、坂本久美子さんの出身地と年齢を「大分県杵築市、24歳」におわびのうえ訂正いたします。

後記

行楽シーズンです。ゴールデンウィークには、富士山のつづじも満開になります。各地が旅行や行楽でにぎわいを見せますが、事故のないように注意して、楽しい休日が過ごせますように。

相談ごと案内

いずれも無料ですので、お気軽にご利用ください。

▶交通事故相談

とき 5月8日 10時～15時
 5月20日
 ところ 市役所第三会議室

▶人権相談

とき 5月20日 13時～16時
 ところ 社会福祉協議会事務局

▶心配ごと相談

とき 5月1日 13時～16時
 5月10日
 5月27日
 ところ 社会福祉協議会事務局

▶家庭児童相談

とき 毎日の執務時間中
 ところ 大洲市福祉事務所

▶行政相談

とき 5月13日 10時～15時
 ところ 中央公民館

急がれる時は電話で相談してください。☎243794(玉木)

▶社会保険相談

とき 5月20日 9時～16時
 ところ 大洲商工会議所
 担当 松山社会保険事務所

▶医師・栄養士による健康相談

とき 5月23日(第4木曜日)
 13時～16時
 ところ 大洲市保健センター
 対象 40歳以上の人

▶何でも相談

とき 毎日の執務時間中
 ところ 大洲隣保館(東大洲 ☎246100)、大洲福祉会館(新谷 ☎250947)
 内容 住民福祉に関し、生活上の悩み、人権、交通事故、その他何でも。